

災害用マンホールトイレ

整備事業の研修

(愛知県豊川市)

豊川市は、過去の地震などの災害で問題となったトイレ不足を教訓に、衛生的に安心できる災害用マンホールトイレを、平成28年度より5カ年計画で整備しています。設置に際しては、教育庶務課は学校との調整を、下水道整備課はトイレの地中配管工事を、防災対策課はトイレの上部工を、財政課は国への補助金申請を行うなど、各課で連携しながら整備を進めています。

豊川市は、過去の地震などの災害で問題となったトイレ不足を教訓に、衛生的に安心できる災害用マンホールトイレを、平成28年度より5カ年計画で整備しています。設置に際しては、教育庶務課は学校との調整を、下水道整備課はトイレの地中配管工事を、防災対策課はトイレの上部工を、財政課は国への補助金申請を行うなど、各課で連携しながら整備を進めています。



災害用マンホールトイレ整備事業を研修

総務産建・民生文教

平成30年8月9日(木)～10日(金)

愛知県豊川市

人口 182,436人
面積 161.14 k²

長野県松川町

人口 13,216人
面積 72.79 k²



町営温泉の運営管理研修 (長野県松川町清流苑)

松川町では、ふるさと創生基金の活用について町民アンケートを実施したところ、温泉、宿泊施設の要望があり、平成4年に



黒字経営の清流苑総支配人からの管理研修

オープンしました。施設の経営方針では、宿泊者が飽きないように、料理の内容を毎月変更しています。ご当地丼(ごぼとん丼)は、町内の飲食店の協力により考案されたものです。地域の有志の人たちによる地域のための祭り「清流苑まつり」が立ち上がり、現在では、7000人が集まる一大イベントとなっています。青年部を中心に盛り上げ、花火も打ち上げています。町は一切の広告宣伝はせず、町民の口コミだけで広がっています。ボランティア団体による、もみじの植樹やホテルの里の整備等環境整備も自主的に行っています。冬季は地元有志による「つるし雛」などを飾り、集客に努めています。

安八温泉は施設の老朽化も進んでいます。福祉サービスを提供する施設とはいえ、住民の健康に寄与しつつ、町の財政を圧迫しない健全な経営を目指します。